



# 市議会だより



2～3P

議会の構成と役割

4～5P

各会派・会派に属さない  
議員の抱負・取組  
令和8年2月定例会から

6～8P

代表質問・一般質問

9～10P

議案の議決結果・議員別賛否  
報告案件  
特別委員会報告から

11P

委員会報告から

12P

議会活動状況  
6月定例会日程(案)  
議会報編集委員会  
編集後記

## 新年度の あいさつ



議長  
西川 浩司



副議長  
榊 悠太

私たちは、引き続き議長・副議長を務めさせていただくことになりました。一層身の引き締まる思いであり、その責任の重大さを改めて痛感している次第であります。

私たちは、これまで培ってきた経験を生かし、市政の推進と公平で公正な議会運営を実現に向け、誠心誠意努力する所存であります。

さて、本市におきましては、極めて厳しい財政環境に加え、加速化する少子高齢化・人口減少の中、それぞれのライフステージに応じた健康づくりの推進をはじめ、安心して子供を産み育てることが出来る環境の整備、激甚化・頻発化する自然災害を踏まえた防災・減災対策、指定管理者制度の導入による市民病院の経営再建など、自然と歴史に生まれ笑顔と希望あふれる活力のあるまちを実現するために取り組まなければならない課題が山積しております。

議会といたしましては、施策の進捗を注視し、将来にわたって持続可能な赤穂市を目指すとともに、議会のチェック機能を果たしながら、市民の皆様の声をしっかりと受け止め、市政に反映させるよう努めてまいり所存であります、引き続き温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、新年度のごあいさつとさせていただきます。

# 議会の構成と役割

## 新しい常任委員会の構成

(令和8年4月17日現在※委員は議席順)

### 総務文教委員会

市政の総合的企画及び調整、定住自立圏構想、防災、危機管理等、広報、行政管理、情報政策、財政及び市税、保育所、幼稚園、小中学校、教育施設、生涯学習及びスポーツ推進、文化財に関する事項などを調査します。



南條千鶴子  
委員長  
(公明党)



松崎昭彦  
副委員長  
(赤諒会)



井田佐登司  
委員  
(千種)



荒木友貴  
委員  
(無会派)



山谷真慶  
委員  
(無会派)



西川浩司  
委員  
(新風)



### 民生生活委員会

市民活動及び広聴、公営住宅、環境保全、廃棄物の処理及び資源化、健康の増進及び予防衛生、市民福祉、介護保険、国民健康保険、後期高齢者医療、消防、病院事業に関する事項などを調査します。



中谷行夫  
委員長  
(赤諒会)



深町直也  
副委員長  
(無会派)



榎悠太  
委員  
(赤諒会)



前川弘文  
委員  
(公明会)



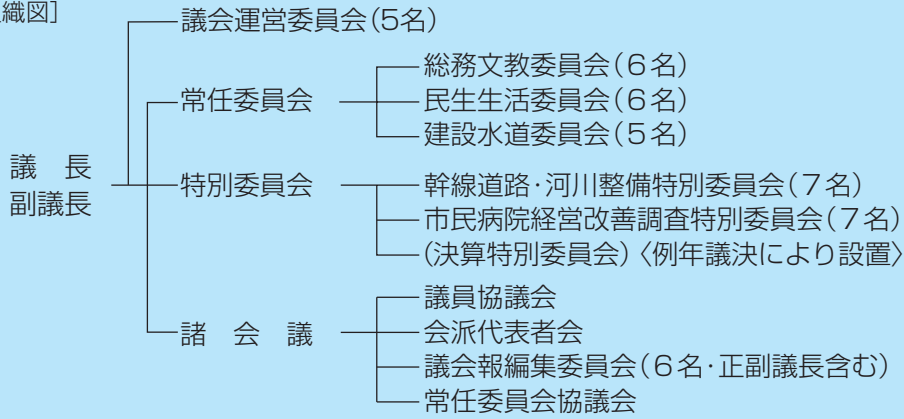
田淵和彦  
委員  
(千種)



山野崇  
委員  
(新風)



[市議会の組織図]



## 建設水道委員会

道路、橋梁、河川及び港湾、都市計画及び都市計画事業、公園、緑地、土地区画整理事業、農林水産業、商工業、労働行政、観光、企業立地、水道、下水道事業に関する事項などを調査します。



家入時治  
委員長  
(無会派)



木下秀臣  
副委員長  
(赤諒会)



安田 哲  
委員  
(千種)



土遠孝昌  
委員  
(赤諒会)



瓢 敏雄  
委員  
(無会派)



古民家再生促進支援事業 (緞通正房～波 nami～)

## 議会運営委員会

議会の運営、議会の会議規則・委員会条例、議長の諮問に関する事項などを調査します。

委員長 土遠孝昌 副委員長 安田 哲  
委員 中谷行夫 前川弘文 山野 崇

## 幹線道路・河川整備特別委員会

幹線道路・河川整備に係る取組や国道250号高取峠トンネル化に向けた調査・研究・要望などを関係機関に行います。

委員長 中谷行夫 副委員長 前川弘文  
委員 木下秀臣 松崎昭彦 井田佐登司  
田淵和彦 山野 崇

## 市民病院経営改善調査特別委員会

市民病院に係る経営改善対策の進捗状況や効果額に対する検証・提言及び経営形態に関する調査・研究を行います。

委員長 田淵和彦 副委員長 南條千鶴子  
委員 松崎昭彦 安田 哲 土遠孝昌  
中谷行夫 山野 崇

## その他の役職

- 監 査 委 員 安田 哲
- 安室ダム水道用水供給企業団議会議員 (委員2名) 南條千鶴子 西川浩司
- 赤穂市都市計画審議会委員 (委員3名) 安田 哲 中谷行夫 前川弘文
- 赤穂市環境審議会委員 (委員3名) 木下秀臣 井田佐登司 山野 崇

# 各会派等の抱負・取組

## 赤諒会

代表 中谷 行夫 政調会長 木下 秀臣  
 会 計 松崎 昭彦 会 員 榊 悠太  
 会 員 土遠 孝昌

### 将来にわたり住み続けたい「赤穂」に向けて

市民の皆様の声に寄り添い、安心できる地域医療の確保、子育て支援の充実、シニア世代や地域の課題解決に丁寧に向き合い、快適に暮らせる持続可能なまちづくりに全力で取り組めます。将来に責任ある政策提言と行動で、誰からも信頼される身近な議会を目指し活動してまいります。

## 千 種

代表 田淵 和彦 副代表 井田佐登司  
 会 計 安田 哲

### 赤穂市を未来につなげる！

赤穂市の課題解決に向け、個々の得意分野を生かし、市民の皆様に期待していただける会派となります。市民病院の債務返済等厳しい財政状況が続きますが、会派「千種」は赤穂市の特徴を生かし、成長する赤穂市を目指し取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

## 新 風

代表 山野 崇 会 員 西川 浩司

### 厳しい財政こそ挑戦のとき

市民にも議会にも、いまだ市の財政危機の全貌すら十分に示されておりません。しかし厳しい状況だからと立ち止まってはいただけません。こうしたときこそ、できる改革もあります。市民に身近な存在として共に歩み、新しい赤穂市に向けて課題解決に取り組んでいきます。

## 公明党

代表 南條千鶴子 会 計 前川 弘文

### 快活で包摂的なまちの実現をめざして

市の財政は、かつて経験したことのない厳しい状況です。今こそ心一つに、前に進まなければなりません。公明党は、市民の皆様に寄り添い、誰もが安心と未来への希望を抱けるまちに向けて、快活で包摂的なまちの実現をめざして、誠心誠意取り組んでまいります。

## 会派に属さない議員

家入 時治

### 「さあどうする!？」

第1回定例会を終え、私の率直な気持ちです。赤穂市を家庭に置き換えれば、避けることができた事故を起こし、その賠償に借金を抱えたような状態です。でも家族（市民）を守り、安心と希望を持たせなければなりません。市民の皆様に寄り添い、一緒に前を向いていきましょう。

### 未来のため、市民病院の経営移行の成功を

人口減少、少子高齢化、社会資本の老朽化など、本市には課題が山積しています。中でも市民病院の経営移行は最重要の問題で、その成否は本市の未来を暗示するものと考えます。信頼回復に努め、公立病院として今後も市民の健康と命を守る覚悟です。結果を出せますよう議論を続けます。

瓢 敏雄

### 人と情報をつなぎ行動する議員を目指します

市内外の議員・団体・個人との関係づくりに力を入れ、赤穂市の活動や情報のパイプ・アンテナ役となれるよう努めています。様々な行政課題に対し、市の将来像をオープンに市民の皆様と熟議できる環境をつくりまします。また、困難な局面こそ先送りせず自ら行動する議員を目指します。

荒木 友貴

## 会派に属さない議員

深町 直也

山谷 真慶

## いのちと暮らし、平和を守るために

市議会議員として二期目の任期が2年目を迎えました。世界でも日本でも平和を脅かす危険な動きが相次いでおり不安が広がっている中で、市民の皆様のいのちと暮らし、そして平和を守っていくために頑張っています。

## 齋藤知事と協調し、赤穂市を躍動するまちへ

兵庫県との連携を強化し、躍動するまちづくりを推進します。人口減少、医療問題、財政難。この危機を乗り越えるため、今こそ赤穂市をアップデート。しがらみのない、風通しのよい市政で、市民の声を形にします。次世代支援と成長投資で、赤穂市の新しい未来を切り開きます。

# 令和8年2月（第1回）定例会から

## 各会計予算

令和8年2月（第1回）定例会を、2月20日から3月24日までの33日間の会期で開催しました。

今期定例会では、2月20日に令和7年度関係議案、24日に令和8年度関係議案について市長の施政方針を含む説明を受け、2月27日に令和7年度関係の8議案を可決し、3月24日に令和7・8年度関係追加議案の説明、令和7年度関係の2議案、令和8年度一般会計予算、各特別会計予算、各事業会計予算、条例の制定等26議案並びに赤穂市教育長の任命についての人事案件を、いずれも原案どおり可決し閉会しました。

なお、3月6日、9日に、市長の施政方針に対して会派代表4名の議員が代表質問を、無会派4名の議員が一般質問を行いました。

(質問の詳細については、6～8ページ参照)

会計区分	令和8年度	前年度比
一般会計	245億500万円	95.8%
特別会計	114億1,110万円	104.0%
小計	359億1,610万円	98.2%
病院事業会計	103億8,283万円	92.3%
介護老人保健施設事業会計	4億7,194万4千円	101.6%
水道事業会計	16億6,399万7千円	71.5%
下水道事業会計	50億4,024万1千円	114.3%
合計	534億7,511万2千円	97.2%

## 【2月（第1回）定例会の詳細日程】

### 2月

20日（開会）

- ・令和7年度関係議案（説明）
- ・財団法人等の令和7年度事業計画変更の報告（説明、質疑）

24日・令和8年度関係議案

- （説明＝施政方針、予算編成方針を含む）
- ・財団法人等の令和8年度事業計画の報告（説明、質疑）

27日・令和7年度関係議案（質疑、討論、表決）

### 3月

6日・代表質問（赤諒会・千種・公明党）

9日・代表質問（新風）

- ・一般質問
- ・令和8年度関係議案（質疑、委員会付託）

11日・民生生活委員会

12日・建設水道委員会

13日・総務文教委員会

24日・令和8年度関係議案

（委員長報告、質疑、討論、表決）

- ・第21号議案に対する附帯決議案の提出（上程、説明、質疑、討論、表決）

- ・令和7年度及び令和8年度追加議案（説明、質疑、表決）

- ・人事案件（説明、質疑、表決）

- ・幹線道路・河川整備特別委員会付託事件（委員長報告、質疑）

- ・市民病院経営改善調査特別委員会付託事件（委員長報告、質疑）

- ・協議会

（閉会）

# 市政の課題 将来の展望を



ただ  
**質す**

3月6日、9日に計8名が登壇し、市政の課題や将来の展望に対する考え方について、代表質問及び一般質問を行いました。

※二次元バーコードより、議員ごとに代表質問または一般質問の様子を動画にて閲覧できます。

## 代表質問

### 赤穂市民病院の不良債務の経緯と今後の対応について

赤穂会代表 土 遠 孝 昌 議員

**問** 経営悪化が市の財政全体に深刻な影響を与え、結果的に市民生活や行政サービスの低下につながる危険性が現実のものとなっている。①経営形態移行までの不良債務額②一般会計への影響③市民一人当たりの負債額④指定管理者制度移行までの赤字抑制策⑤医師確保に向けた医療法人伯鳳会との連携について伺う。



## 答

①市民説明会でお示した債務額より4億円増加し、43億円となる。②繰入金が増嵩や経営形態移行に係る債務の解消が市の財政運営に与える影響は極めて大きいと認識している。③令和8年1月時点の本市人口で除すると市民一人当たり約99,100円となる。④患者様の利用拡大を図るとともに診療報酬改定に即した効率的な医療提供を行い、医業収益を確保する。固定支出経費の見直し、診療材料等の共同購入等各種費用の抑制及び資産売却による収入の確保に努めていきたい。⑤医師不足が市民病院にとって重要な課題であることは認識しており、今後、指定管理者制度への移行に向けた協議が進む中で、その可能性や方法等について検討したい。



## 代表質問

### 一般県道高雄有年横尾線の全2車線化と高取峠のトンネル化を

千種代表 田 淵 和 彦 議員

**問** 国道2号及び有年土地区画整理事業の整備効果を市全域に波及させる必要がある。県道の2車線化は有年駅を起点とし新たな人と物の流れを生み出し、高取峠のトンネル化は企業の留置や誘致、地域医療提供体制の充実強化につながる。赤穂市は道路網の整備により隣接する自治体と有機的結合を図ることは重要な取組と考えるが、市長の見解を伺う。



## 答

兵庫県の「ひょうごインフラ整備プログラム」では、一般県道高雄有年横尾線の南工区はバイパス・現道拡幅整備、北工区は待避所設置で計画され、現在は南工区の整備が進められている。国道250号高取峠については、社会経済情勢の動向を見極め、事業化を検討する箇所として位置づけられている。現在は安全対策として線形改良等の整備が行われている。一般県道高雄有年横尾線北工区の線形改良等や国道250号高取峠のトンネル化については、道路ネットワークの充実及び安全で円滑な交通体系の確保や地域活性化の観点から整備の必要性は十分認識しており、引き続き県に要望していく。



国道250号高取峠

## 代表質問

## 赤穂市民病院の指定管理者制度への移行について

公明党代表 南條千鶴子 議員

**問** 持続可能な地域医療の確保と財政健全化に向けて指定管理者制度への移行が示された。①病院職員と円満に合意形成を進めるための意向調査の進捗状況はどうか②市民に分かりやすくタイムリーに情報提供すべきではないか③地域がん診療病院の指定継続に向けて協議を進めるべきではないか。



## 答

①整理退職による退職金や移行後の給料などの情報を提示し、2回目の調査を行っている。10月頃、移行後に赤穂市民病院で働く職員、市行政職等に転任する職員等の人数把握に努め、3回目の調査や伯鳳会の面談等を予定している。②指定管理者制度移行に関する経過及び伯鳳会や関係機関との協議・調整状況等については、今後も適時適切に議会に説明・報告するとともに市民の皆様にも周知するなど丁寧に対応したい。③伯鳳会と連携しながら指定要件を満たすことができるよう取り組んでいきたい。



## 代表質問

## 市長の財政への向き合い方について

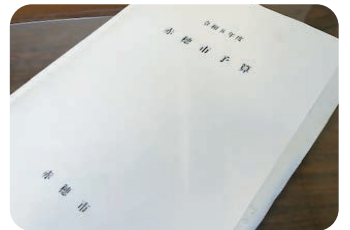
新風代表 山野 崇 議員

**問** 本来、政策は安定した財源を確保してから行うべきである。臨時の財源で給食の無償化など進めているが、財源がなくなれば結局一般財源で補填するしかない。これでは目先の評価は得られても、結局財政が大変厳しい現状では将来の財政リスクを高めているだけではないか。一体どこが危機感や責任のある財政運営といえるのか。



## 答

例年策定する予算編成方針に加え、「重点留意事項」を発出し、持続可能な地域医療と財政運営を両立させていくためには、事業の抜本的な見直しを徹底した経費削減がその第一歩である旨、職制会議を通じて市長自身の言葉で職員に伝え、危機感を職員と共有して全力で課題解決に立ち向かっていく姿勢を示した。現時点における赤穂市民病院の経営形態移行に伴う財政負担の見通しを踏まえ、一定の事務事業の見直しを行い、財源不足の圧縮を図っている。必要な財政改革を着実に進める覚悟であり、市の将来のため、責任を持って取り組んでいく。



## 一般質問

## 極めて厳しい財政状況の中、行政財産の扱いと処分について

無会派 家入時治 議員

**問** 播州赤穂駅南の元駐輪場や上下水道部の旧庁舎などは処分か活用、行政財産のため単独では有料化のメリットがないと言われる各駐車場は、市民や観光客に適正に運用されていない。一括管理して有料駐車場にするべき。公有空き地や休止状態の施設などの処分は、積極的に営業活動を行い、歳入増に取り組むこと。市長はそこに目が向いているのか。



## 答

現在利用されておらず、有効に活用されていない行政財産については、まずは公用または公共用として、適正かつ有効な活用について検討し、検討の結果、行政財産としての活用が見込めない場合は、普通財産として引き継ぎ、売却や貸付など有効活用を図っていく。また駐車場等の運用についても、利用状況を把握した上で、有料化や一括管理を含め、適正で有効な活用方法について検討していく。



旧赤穂市立赤穂駅南自転車駐車場

一般質問

### 赤穂市公共施設等総合管理計画改訂時の抜本的見直しについて

無会派 荒木友貴 議員

**問** 公共施設等総合管理計画の総延床面積削減目標や耐震化率に対し、個別施設計画が統制ツールとして機能していない。令和8年度の改訂では、未耐震の施設については代替方針等の明確化、市民と施設の在り方を議論するために施設ごとのライフサイクルコストが一目で比較できる一覧表の作成や、外部専門人材の活用が必要と考えるが見解を伺う。



**答** 平成29年3月の策定以降、人口減少や施設の老朽化の進行、各個別施設計画の策定状況等を踏まえ、令和4年3月及び8月に時点修正による改訂を行っている。次回改訂は令和9年3月を予定しているが、これまでの進捗状況や社会情勢の変化を十分に検証し、施設総量の適正化など、方針の明確化を図っている。個別施設計画については、総合管理計画の基本方針を踏まえて策定するものであり、市全体の方向性を具体化する役割を担っている。引き続き財政見直しとの整合を意識した運用を行うことで、より実効性のある経営ツールとして活用したい。



一般質問

### 埋め戻しの動きが見られない福浦採石場の現状について

無会派 深町直也 議員

**問** 兵庫県が業者に提出した3度目の福浦採石場跡地の埋め戻し計画の期限である5年がまもなく経過するが、業者による採石場跡地の埋め戻しの動きが全く見られない。このような状況に対し、市としてどのような対応を考えているのか伺う。



**答** 福浦採石場の埋め戻し計画については、採石法の許認可権者である兵庫県の適切な指導により対処されるべきものと考えている。引き続き、兵庫県と情報共有を図りつつ動向について注視していく。



福浦採石場跡地

一般質問

### 基金を取り崩し続ける財政運営は健全といえるのか

無会派 瓢 敏雄 議員

**問** 財政調整基金など、自治体にとっての貯金のようなものとされる基金は、特定の目的に使うために積み立てられており、勝手に使えるものではないと考える。税収の年度間の調整や大規模災害など不測の事態へ備えてであり、本来の目的に使用せねばならない時に、基金がないようなことにはならないのか。基金取り崩しの連続の財政運営を心配する。



**答** 財政調整基金は、年度間の財源の不均衡を調整するために設置する基金であり、予期せぬ収入の減や大規模な自然災害といった不測の事態に備え、一定の基金残高を確保しておくことが不可欠である。赤穂市民病院の経営改革に伴い、市の財政状況は大変厳しい局面を迎えているが、予期せぬ財政需要に対応できる、一定の基金残高の確保は市政の安定を支える重要課題であると認識している。今後も財政規律を確保し、事務事業の見直しと徹底した経費削減を通じて、将来にわたって持続可能な財政運営に努めていく。



## 2月(第1回)定例会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	榑悠太	木下秀臣	松崎昭彦	南條千鶴子	井田佐登司	安田哲	荒木友貴	深町直也	山谷真慶	土遠孝昌	中谷行夫	瓢敏雄	前川弘文	田淵和彦	家入時治	山野崇	西川浩司		
報第4号 専第2号	専決処分の報告について 令和7年度赤穂市一般会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	
第7号議案	令和7年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
第8号議案	令和7年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
第9号議案	令和7年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
第10号議案	令和7年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	可決	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
第11号議案	令和7年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
第12号議案	令和7年度赤穂市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
第13号議案	市道の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
第14号議案	訴えの提起について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
第15号議案	令和8年度赤穂市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第16号議案	令和8年度赤穂市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第17号議案	令和8年度赤穂市職員退職手当管理特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		
第18号議案	令和8年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第19号議案	令和8年度赤穂市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第20号議案	令和8年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第21号議案	令和8年度赤穂市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第22号議案	令和8年度赤穂市介護老人保健施設事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第23号議案	令和8年度赤穂市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第24号議案	令和8年度赤穂市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第25号議案	赤穂市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第26号議案	赤穂市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第27号議案	議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		
第28号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×		
第29号議案	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第30号議案	赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第31号議案	赤穂市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第32号議案	赤穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第33号議案	赤穂市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第34号議案	赤穂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第35号議案	赤穂市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第36号議案	赤穂市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第37号議案	赤穂市下水道事業受益者負担金条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第38号議案	赤穂市下水道事業基金条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第39号議案	水道事業施設の利用に関する議決変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第40号議案	令和7年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
第41号議案	赤穂市新学校給食センター整備事業請負契約の締結に係る議決変更について	可決	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
第42号議案	令和7年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第43号議案	令和8年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第44号議案	赤穂市新学校給食センター整備事業請負契約の締結に係る議決変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	
第45号議案	赤穂市教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
決議案審議結果																					
第1号	第21号議案 令和8年度赤穂市病院事業会計予算に対する附帯決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※

議長のため表決には加わりません。

※議長のため、表決には加わりません。

## 2月(第1回)定例会報告案件

議案等番号	件名
報第3号 専第1号	専決処分の報告について 物損事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について
報第9号 専第3号	専決処分の報告について 物損事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について
報第5号	公益財団法人赤穂市文化とみどり財団の令和7年度事業計画変更の報告について
報第6号	赤穂駅周辺整備株式会社の令和7年度事業計画変更の報告について
報第7号	公益財団法人赤穂市文化とみどり財団の令和8年度事業計画の報告について
報第8号	赤穂駅周辺整備株式会社の令和8年度事業計画の報告について

## 1月(第1回)臨時会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	榊	木	松	南	井	安	荒	深	山	土	中	瓢	前	田	家	山	西
			悠	下	崎	條	田	田	木	町	谷	遠	中	敏	川	田	入	野	川
			太	秀	昭	千	佐	哲	友	直	真	孝	行	敏	弘	和	時	崇	浩
報第1号 専第13号	専決処分の報告について 令和7年度赤穂市一般会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第1号議案	赤穂市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号議案	赤穂市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号議案	赤穂市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号議案	令和7年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号議案	令和7年度赤穂市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号議案	令和7年度赤穂市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長のため、表決には加わりません。

## 1月(第1回)臨時会報告案件

議案等番号	件名
報第2号 専第14号	専決処分の報告について 公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について

## 4月(第2回)臨時会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	榊	木	松	南	井	安	荒	深	山	土	中	瓢	前	田	家	山	西
			悠	下	崎	條	田	田	木	町	谷	遠	中	敏	川	田	入	野	川
			太	秀	昭	千	佐	哲	友	直	真	孝	行	敏	弘	和	時	崇	浩
報第10号 専第4号 専第5号	専決処分の報告について 赤穂市税条例の一部を改正する条例の制定について 赤穂市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第46号議案	GIGAスクール用コンピュータの取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第47号議案	赤穂市監査委員の選任について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【/】：自己に関する議案のため除斥。※議長のため、表決には加わりません。

## 特別委員会報告から

### ● 幹線道路・河川整備特別委員会

#### 委員会開催状況

令和7年度は、8月25日に委員会を開催しました。委員会では、幹線道路、河川及び砂防河川の整備状況について当局より報告を受けました。その後委員から、市内幹線道路等の整備状況について、また河川整備状況等について質疑を行った後、本年度の取組について協議し、県などの関係機関に対し引き続き要望活動を行うことを確認しました。協議終了後、一般県道高雄有年横尾線及び河川の整備状況について、現地の視察を行いました。

#### 県への要望活動

12月18日に、正副議長及び当委員会正副委員長から兵庫県土木部長、西播磨県民局長外に対し、幹線道路に関する要望として、主要地方道赤穂佐伯線、一般県道高雄有年横尾線について、国道250号高取峠トンネル化及び交通事故防止対策の推進、国道250号の4車線化並びに坂越御崎加里屋線形改良のひょうごインフラ整備プログラムへの位置づけについて、河川並びに砂防の整備に関する要望として、千種川及び加里屋川の河川改修の事業促進、砂防えん堤の整備について、大鹿谷川の砂防事業の整備促進について要望書を提出しました。

### ● 市民病院経営改善調査特別委員会

#### 委員会開催状況

令和7年度は計3回委員会を開催し、令和6年度決算見込み及び令和7年度の取組について、上半期経営状況、4月から11月の経営状況等、経営改善及び経営状況に係る検証項目についての説明、並びに病院事業の指定管理者制度への移行に係る進捗状況等の報告を受け、委員から様々な意見や提言を行いました。

今後も持続可能な地域医療と健全な財政運営を両立させるためにも、引き続き病院の経営改善に最大限努められるとともに、指定管理者制度への円滑な移行に取り組み、市民に対しても十分な説明責任を果たすことを要望しました。



## 委員会報告から

### ● 民生生活

3月11日に開催し、付託された第15号議案関係部分など14議案を慎重審査した結果、第15号議案関係部分など4議案については賛成多数で、第18号議案など10議案については全会一致で、原案どおり可決すべきものとされました。

#### <ごみ処理施設整備事業について>

●問 令和8年度の整備内容及び補正対応が必要となる補修工事の有無について

●答 排ガス測定装置、ごみクレーン、焼却設備等の補修を行う。毎年点検により確認された施設の不具合の状況に基づき補修を実施している。また施設点検及び清掃を実施し、メンテナンスには対応できているが、緊急的な不具合が発生すれば補正対応を検討する可能性がある。

#### <介護職員養成研修費助成事業について>

●問 拡充内容及び当該研修の受講に係る利点について

●答 補助対象に事業所を加え、事業所在籍期間要件を廃止した。また、受講者の利点はスキルアップ及び賃金・資格手当の増額及び転職の優位性等があり、事業所の利点は処遇改善加算の対象となることである。

#### <飼い主のいない猫対策事業について>

●問 多頭飼育への対応及び要綱の見直しについて

●答 多頭飼育については基本的には飼い主の問題であり、地域猫が多頭飼育状態にある場合は当該事業助成金の活用が可能である。また、要綱の見直しについては、当該制度により環境改善が図れているため、現在のところ、制度の大幅な見直しは行わず申請手続の簡素化を行いたい。今後はボランティア団体等との協議も踏まえ、制度の改善を検討する。

#### <隣保館整備事業について>

●問 内容及び工期について

●答 坂越隣保館の男女共同トイレを男女別にする改修工事を6月から9月に、真殿公民館の樹木伐採業務を8月から9月に行う予定である。

### ● 建設水道

3月12日に開催し、付託された第15号議案関係部分など7議案を慎重審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

#### <新規就農者育成総合対策事業について>

●問 事業内容について

●答 経営開始直後の不安定な所得を補う経営開始資金として2名分300万円、新規就農者が早期に経営を行うため必要な農業機械等の導入を支援する経営発展支援事業として1,500万円を計上している。

#### <野中・砂子土地区画整理事業について>

●問 事業費の増額の理由について

●答 当該事業は国の補助対象で財源が見込める事業であり、令和9年度から下長田橋の橋梁拡幅工事に着手する予定であることから、令和8年度に迂回路の整備を行う必要があり、緊急性も高いため事業費を増額している。

#### <あこう地域応援デジタル商品券事業について>

●問 事業内容について

●答 スマートフォン等の端末を用い、2,000円の支払いに対し3,000円使用可能な商品券で、今後選定を行う市内事業者で利用可能である。また、1人当たり最大10口まで申込が可能となっている。

#### <赤穂市水道事業会計予算について>

●問 大手企業の撤退による減収への具体的な対策及び水道料金値上げの考えについて

●答 当面は歳出の削減で対応する。上下水道事業在り方検討委員会で施設更新や経営改善を検討していくが、正確な現状把握を行い、しっかりとした収支計画を立て、施設更新についても既存施設のメンテナンスを優先しつつ計画的に行う。

### ● 総務文教

3月13日に開催し、付託された第15号議案関係部分など6議案について慎重審査した結果、第28号議案については賛成多数で、第15号議案関係部分など5議案については全会一致で、原案どおり可決すべきものとされました。

#### <非核平和推進事業について>

●問 事業費の減額理由及び平和学習の充実について

●答 例年実施している小学生を広島市に派遣する平和学習会の参加者は増加しているが、2年連続で参加される方が多いため、隔年に改めたことにより事業費が減額となっている。また、令和7年度に実施した被爆体験伝承者の講話会が好評であったため、こうした平和学習を検討している。

#### <アフタースクール整備事業について>

●問 坂越アフタースクールの教室改修に係るスケジュール及び部屋のスペースについて

●答 7月から8月の夏休み期間を中心に工事を予定している。現在1.5部屋分のスペースを使用しているが、今回の工事で0.5部屋分の壁を取り払い、合計2部屋分のスペースを確保することにより、1クラス増となる。

#### <保育士確保対策事業について>

●問 待機児童の発生理由について

●答 61人の待機児童及び入所保留児童のうち、ゼロ歳児29人には10人の保育士が必要で、全体で17人の保育士が必要となるため、現状では保育士確保が困難である。また施設面ではゼロ歳児1人に3.3平方メートルの面積が必要となるため、29人中約17人の受入れが困難である。

#### <小学校及び中学校の学校施設整備事業について>

●問 特別教室の空調設備の設置場所及び選定理由について

●答 赤穂小学校理科室、城西小学校家庭科室及び赤穂中学校美術室と音楽室を予定している。選定理由は、特別教室のうち空調未設置の教室は、小学校で19室、中学校では31室あり、その中で必要性や重要度の高い教室から順に進める方針で、校長会等で協議し決定している。

## 議会活動状況

### 1月

- 7日・議会運営委員会  
・会派代表者会
- 13日・議会運営委員会
- 14日・第1回臨時会
- 16日◎近畿市議会議長会第3回支部長会議（京都市）
- 17日◎ひょうご安全の日のつどい 1.17のつどい（神戸市）
- 21日・加東市議会行政視察（来庁）
- 22日・赤穂市国民健康保険運営協議会
- 23日◎兵庫県市議会議長会第2回理事会（淡路市）
- 26日◎近畿市議会議長会第3回理事会（大阪市）
- 27日・第272回播但市議会議長会（豊岡市）

### 2月

- 4日・全国市議会議長会第243回理事会・第121回評議員会合同会議（東京都）  
・全国市議会議員互助会第15回代議員会（東京都）
- 9日・市民病院経営改善調査特別委員会
- 10日◎第279回兵庫県市議会議長会総会（神戸市）
- 13日・議会運営委員会  
・会派代表者会
- 17日・熊本県山鹿市表敬訪問（～18日）
- 19日・建設水道・総務文教委員会合同協議会  
・建設水道委員会協議会
- 20日・本会議[第1回定例会開会]  
（令和7年度関係議案外）  
・議会運営委員会
- 24日・本会議（令和8年度関係議案外）
- 27日・本会議（令和7年度関係議案表決外）  
・会派代表者会  
・議会運営委員会

### 3月

- 6日・本会議（代表質問3会派）
- 9日・本会議（代表質問1会派及び一般質問4名）
- 11日・民生生活委員会・民生生活委員会協議会
- 12日・建設水道委員会・建設水道委員会協議会
- 13日・総務文教委員会・総務文教委員会協議会  
・議会運営委員会
- 24日・本会議[第1回定例会閉会]  
（令和8年度関係議案表決外）  
・会派代表者会
- 26日・民生生活委員会協議会
- 27日◎兵庫県市議会議長会事務引継式（西脇市）
- 30日・安室ダム水道用水供給企業団議会定例会（上郡町）

### 4月

- 3日・会派代表者会
- 10日・会派代表者会  
・議会運営委員会
- 15日・第273回播但市議会議長会（宍粟市）
- 16日・近畿市議会議長会定期総会・総会前理事会・研修会（神戸市）
- 17日・第2回臨時会  
・議会運営委員会  
・会派代表者会  
・議会報編集委員会
- 22日・第280回兵庫県市議会議長会総会（神戸市）
- 23日・議会報編集委員会
- 24日・民生生活委員会・民生生活委員会協議会  
・建設水道委員会・建設水道委員会協議会  
・総務文教委員会・総務文教委員会協議会
- 28日・総務文教・建設水道委員会合同協議会
- 30日・西播磨市町議長会総会（姫路市）

◎兵庫県市議会議長会会長としての活動

## ☆6月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
6/7	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	6/13
				本会議 (1日目)		
6/14	6/15	6/16	6/17	6/18	6/19	6/20
	本会議 (2日目)	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会		
6/21	6/22	6/23	6/24	6/25	6/26	6/27
				本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	
6/28	6/29	6/30				
	本会議 (予備日)					

※いずれも午前9時30分から開催予定です。

※委員会は原則公開で、開会後の委員会室の出入りは休憩中を原則としています。

## 議会報編集委員会



委員長 井田佐登司 副委員長 山野 崇  
委員 前川弘文 委員 土遠孝昌  
委員 西川浩司 委員 榊 悠太

## 編集後記

4月から編集委員も新メンバーとなりました。  
委員一同「市議会だより」が皆様に親しまれるよう、  
よりわかりやすい紙面の作成に努めてまいりますので、  
よろしくお願いいたします。